

平成30年10月21日 (日曜日)

奈良新聞



開会式であいさつする北河原ゼネラルリーダーと
追山会長、吉村実行委員長(右から)＝20日、奈
良市春日野町の奈良春日野国際フォーラム

RCで豊かな人生を

奈良で
ミーティング
県内15クラブが交流

国際的な社会奉仕組

織、国際ロータリーク

ラフ第2650地区第

4組(県内)の学びと

交流の場「インターシ

ティミーティング」

(IM)が20日、奈良

市春日野町の奈良春日

野国際フォーラムで開

かれた。

奈良西ロータリーク

ラフ(追山重法会長、

吉村信男IM実行委員

長)が企画・運営を担

当。県内15クラブから

392人が参加し「彩

ろう! 豊かなロータ

リーライフを」をテー

マに交流した。

国際ロータリー第2

700地区パストガバ

ナーの廣畑富雄・九州

大学医学部名誉教授が

「ロータリーの魅力と

基本と変貌する国際ロ

ータリーの中で」と題

して講演。ワイヤレス

リモコンを活用し、参加者が設問に回答する全員参加型の討論などもあった。

開会式では第2650地区の中川基成ガバナーが「次世代に息吹を吹き込むリーダーシップの好循環が生まれることを願う」とあいさつ。IMのゼネラルリーダーで同地区パストガバナーの北河原公敬・東大寺長老も「参加ロータリアンの親睦と交流の輪を広げ、友情の絆を深めよう」と呼び掛けた。来賓として仲川元庸奈良市長らも出席した。